

## 「旗上げアンケート」の検討用たたき案

～第二期P I 活動での有意義な全員参加・意見交換にむけて

2013.5.15 今井

具体的に3つの案を示しますが、あくまでご参考まで、ということで、進め方を含め、いろいろアレンジや工夫をしてみてください。タイミングとしては、説明が終わった後、次の意見交換の導入あたりでの活用が有効と思います。

【「旗上げアンケート」の基本的な進め方】(大体おわかりでしょうが念のため。今井流です)

(1) 質問と選択肢を、参加者に分かりやすいようはっきりと読み上げる。(選択肢を2回繰り返して読み上げるのも有効)

※模造紙やパワーポイントで大きく書いた選択肢を示しながら

(2) 参加者に番号札を上げる準備(頭も体も)をしてもらい、いっせいに番号札を上げてもらう。

(3) 数える役の人が1から5まで順々に数を数えていく。数えている番号の人に特に高く上げてもらい、数え終わったらその番号は下ろしてもらうとスムーズ。あわてなくてよいので、漏らさず正確に。

※経験上は、分担するよりも一人でやる方が確実。参加者多数の場合は、ゾーン別の分担でなく番号別の分担で。全部の番号を数え終わるまで札は上げたままにもらう。

(4) 各番号札の数を模造紙やパワーポイントの表に記入する。

(5) 回答状況をもとに会場に意見を聞く。意見を聞く人の選び方としては、例えば、「⑤その他」の人から、「その他」の中身を聞く。次に少数意見の人がなぜその番号に上げたかを聞く。少数意見の人の視点から発見や学ぶことが多かたりするため。

他には、各選択肢から1～2名ずつ上げた理由を聞くというやり方もあり。

(6) 特に話し合いたい内容については、市民委員からも意見を言ったり、さらに意見をもらったりという展開もあって良いと思います。

### 第二期P I 活動での「旗上げアンケート」の設問・選択肢(検討用たたき案)

《自治基本条例に関する全般的な問い》

1. なぜ焼津市に自治基本条例が必要なのでしょうか？

焼津市にとって自治基本条例が必要な理由について、最も近い選択肢の番号札を1つだけ上げてください。

①自分達のまちをもっと良くするために、市民が、みんなのために今までよりも活躍できるようにする必要があるから。

②焼津市の運営に関わる、市長や議会・市役所に、今まで以上にしっかりと働いてもらう必要があるから。

③これからの大変な世の中では、もっと焼津市に関わる人々がつながり、協力していかないと、まちがもたなくなるから。

④経済や財政がどうか人口が減るとか関係なく、自分達の身近な地域のことは自分達で考え、やった方が安心して幸せなのに、今まではそうでなかったから。

⑤その他( )

《地域の問題（自治力向上・適切な支援により解決可能性のある問題）についての問い》

2. 現在の身近な地域の問題についてどのように考えますか？

皆さんがお住まいの身近な地域で特に解決したいと思う問題について、最も近い選択肢の番号札を1つだけ上げてください。

①今のところ、地域の問題と聞かれても特に浮かばない。

※問題点を考えてもらうために敢えてこれを選択肢して出さないという考え方もあり。

②少人数の世帯が増えたり、個人主義が進んだりしたことで、日常的に孤独感や不安感を持つ人が増えていると思う。

③東日本大震災以降、地域の防災力向上などと言われているが、今後起こるかもしれない災害のための備えが地域として十分に（まったく）できていないと思う。

④地域の活力が以前より弱まり、地域のお店が減って不便になったり、以前より暮らしにくい地域になってきていると思う。

⑤その他（）

《より暮らしやすい地域にしていくための問い（今後の地域コミュニティのあり方）》

3. これからの地域のあり方についてどのように考えますか？

皆さんがお住まいの身近な地域をより安心に末永く暮らせるようにしていくために、どのような仕組みや取り組みが必要だと思えますか？今、地域で最も必要だと思う選択肢の番号札を1つだけ上げてください。

①自治会、学校関係をはじめ、地域にはさまざまな団体があるが、お互いの顔も知らないのが現状なので、まずは顔合わせの場をつくる必要がある。

②地域の様々な団体がバラバラに行事や地域貢献の取り組みを行っているので、日程が重なり、人の取り合いになってしまうことが多いので、お互い調整する必要がある。

③地域の商店や地場の事業者と住民がもっと日頃から連携して地域の活性化に取り組んでいく必要がある。

④地域に元気な市民活動団体（NPO）があるのに、自治会など地域の団体との連携がないので、今後はより積極的に協力していく必要がある。

⑤その他（）